



発行所 田代町公民館 電話19

発行責任者 小川 兵一

編集責任者 前原 勇孝

2 月 号

印刷所 鹿屋市 新生社印刷所
電話2238



○として保存しましょう○

今月のこよみ

3日 節分

4日 立春

主な行事

2月1日 マラソン大会
田代高校

2月4日 針供養 田代高校

2月6日～7日 仔牛せり市
本町の出場頭数
156頭

2月8日 学芸会 大原小

2月9日 田代小学芸会

2月16日 田代小マラソン

2月末日 お別れ遊び会

川原保育園

私達の先祖は、まことによい発想し、うるわしい催しを受け継いで来たものである。父祖よりの

隋性（ずいせい）に流され、易きにつき、感動を失おうとする頃に、年々、しめくづりをつけ、節目をつくり、新鮮な息吹きを与え、生きる力をいよ／＼ふくらまして行く

喜びも悲しみも幾年月／＼わたし自身の上にも、いつの間にか五十の歳月が流れてしまっているが、顧みてわが人生遍歴（へんれき）の起伏に感慨（かいがい）なるものがある。

若い時代は青春の夢に燃えた、ひたむきな慕情（ぼせい）五十を越した今は、美しく哀しい思い出につながる慕情（ぼせい）それは回顧的な埋没（まいもく）に終るのではなし、それぞれの土壌（どじやう）に根を張つた明日への志向（しやうけい）でもある。年毎に深さを増した量感（りやうかん）をいとおしむことができるようにありたい

今日に明日に新しき日にまつぐに立ち向いわれ／＼の仕事と取り組む姿勢（しせい）を正し、更に一段と滋味（しじ）深い年輪（ねんりん）づくりに努めたいものである。

水 明

磨滅（もてつ）の中にひそむもの——それは生活を支え、魂を支えるもの、物体にして物体にあらず。深い味と豊かな人間的ぬくもりを集め、きめこまやかな年輪（ねんりん）のように美しい生命の光が湛（た）えられて行く。

そこには、純粋な感動が溢（あ）れている。それはまた、何んと張りのある充実（じゅうじつ）した人生の道程（みち）であろうか。

柴立のPTAと子供会が柴立部落に

交通道徳を守ろうと自から 道路標示を立てる

このほど柴立部落のPTAと子供会が一体となつて、最近目立つて多くなつてゐる交通事故を未然に防ごうと話し合いその防止対策として道路わきに子供達が自から書いた標語を標示板に書き標示することを決議され、さつそく部落の子供指導員であられる早瀬和夫さんと学校の部落委員をしていらつしやる西秀徳さんが主体となつてます標語を子供達（小学校四

年）中学校三年）から集め一つを紹介しつと次のような標語です「見たか右と左を 車も人も」早瀬さん、西さん、柴立芳文さんら自から材料を持ちよつて自分達の手で標示板を作製して柴立の公民館前と、小牧親典さん宅の前二ヶ所に標示していますなお材料代（三五五〇円）三人で寄附されています。又三年前から毎月一回かかさず

に部落PTA会を持つて親と子とびつたり結びついた活動をしていきます。

昨年はことば使いを良くしようと話し合いさつそく、ことばカード（部落民全部にカードを何枚づゝかくばり悪いことばを使つた場合、カードのやり取りをする。）を作りことばなおしにも努力しています。

このような活動も早瀬さん、西さん達のほんとうに子供を愛し健全に育ててくれるようにとの愛情と子供達が一体になつてこそ自分達もこれにまけぬよう頑張りたいものです。

なわれた。

今年は四年ぶりの大雪が降りな例年になく、寒波で毎日のように底冷えのする寒さ、その中に一月十日は恵まれに恵まれた、霜だけのする暖かい好天気、大根占警察署長、隣接町消防団長、町議会議員等町内外多数の来賓臨席のもとに原順新消防長の力強い挨拶団員の機敏な然も一糸乱れぬ行動は日ごろの訓練でできたえあらわれです。

あつてはならぬ火災が、いつ起ろうと最少限度にくいとめられるよう町民一だんとなつて今年も頑張りました。

（式）（初）（出）（代）（田）

昭和三十八年度町消防出初式は去る一月十日田代小学校校庭において行

カゼとインフルエンザ

栄養、睡眠を十分に

毎日寒い日が続いていますが皆さんお元気ですか。二月三日は節分です。明けの四日が立春でこの日からこよみの上では春と云われますが、寒さはどうしてきびしく良くこの

の診断を受けて、病状にあつた薬を使うようにしたいものです。

新らしい民生委員が

きまりました

昨年の十二月一日より次の方々が新しい民生委員に任命されました生活保護や医療保護の相談、その他、家庭生活における、いろいろな心配ごとの相談相手として遠慮なく御相談ください。

委員名

担当地区名

中野 官

内ノ牧、重岳、新田南風谷地区

福留文男

東西大原、中尾地区

吉田スエ

久木野、鶴戸野、盤山、富田地区

貫見徹郎

猪鹿倉、瀬戸口、池野、原沢地区

舞原伝造

辺志切、郷ノ原、早瀬、鳥淵地区

林 憲之

平石、柴立、上柴立上原地区

小榎チエ

大根田及び長谷地区

徳永勝己

東西中郡、中村、山下、橋ノ口地区

南園 繁

山ノ口、折小野、表木、岩崎地区

うなときは、早いうちに治療して、安静にすることがもつとも効果的です。最近はいきよめのある薬がいろいろとでていますが、一般の人には、とくに幼児は医師

今月の農事メモ



上旬

●麦の手入れをすゝめましょう。
天気の良い日に中打ちをして、追肥を施しておきましょう。

●お水はけの悪いところは十分に溝を掘って水のたまりないようにしておきましょう。

●なたねの手入れ時期です。おそまきのなたねは発育が悪いですから、中打ちをしたあと追肥をしてをきましましょう。また水はけが悪いと湿害の起こるおそれがありますから十分気をつけましょう。

●早掘甘しよの苗床の伏せこみをはじめましょう。伏せこんだ床が熱をもつてきたら土を十五センチぐらいの厚さに入れて種いもを伏せこみましよう。種いもは二百グラムぐらいのものを一二ないし二十センチ平方ぐらいに伏せこむのが理想的です。

中旬

●そろそろ早期水稲の苗代の準備にとりかゝりましよう。できるだけよい種を選んでおくことがたいせつです。

●県の優良品種、越路わせ、こしひかりなどがあります。

また、床にかぶせる温床紙の準備や手配をしておくこともたいじなことです。

●ばれいしよの植付けをすゝめましよう。種いもは消毒してから植え付けることがかんじんです。

●たばこの苗の植えかえをすゝめましよう。葉が五枚ぐらいになったらときがちょうどころあいです。

下旬

●早期水稲の苗代予定地を選んでいろいろと準備をすゝめておきましよう。苗代はできるだけ日あたりのよいところを選び管理しやすい場所を選ぶことがたいせつです。場所がきまつたら、たいひを一アール(一畝)当り八十キロほど施してすき起こしておきましよう。

●甘しよのツボをときどき調べましよう。気温の変化が激しく、暖たかい日が続いたりすると、ツボの中で芽を出すことがあります。芽が出かゝっているときは、ツボにかぶせてある土を少なくしておきましよう。

かならず

元バルブを

プロパンガスの

安全な扱い方

最近プロパンガスの不注意な扱いによる火災がかなり起こつています。このガスは新しい家庭燃料として、とみに需要が増加していますが、普及すればするほど、その取扱いは注意がかんじんです。そこで、次のことがらに注意して扱つてみましょう。

(使う前の注意事項)

① ガスがもれていないかどうかを確認すること。(このガスは空気よりも重いために下の方にたまつていて、それがいつべんに引火するおそれがある。)

② コンロの近くに燃えやすいものを置かないこと。

③ 容器弁(元バルブ)は静かに開閉すること。

(使用後の注意事項)

① 夜やすむ前には、かならず元バルブを締めてから寝ること。

(元バルブを締めておくと、ゴムホースやはかの場所からガスがもれる心配はない。)

② 調整器(ゴムホースの容器の

つけ根のところにある器具)の調整ネジはみだりにいじらないこと。

(その他の注意事項)

① ガス容器はかならず直立させて使うこと。(置き場所に困つ

て横たおしなどしないこと)
② 使っているうちにゴムホースを押したり、折つたりして炎が消えていないように注意すること。

家 畜 市 況

○肉豚共販

区分 月日	共販 頭数	生 体 量	枝 肉 量	歩留	枝 肉 代	枝肉精算金	生体平均 K均	芝浦価格 (上)	販 売 先
11 13	32	2.565	1.507	58	490.228	436.495	170	335	芝 浦
11 23	88	7.387	4.363	59	1.441.930	1.289.383	174	335	〃
12 3	96	7.298	4.325	59	1.416.071	1.275.573	174	335	〃

○ 子 豚 セ リ 市 上段メス 下段オス

区分 月日	出場 頭数	売			却			普通豚平均 登記豚平均	総平均 (含本人売却)	売却率 %
		頭数	価 格	最 高	最 低	平 均	売却平均			
11 25	6 (11)	6 (10)	38.400	4.300	3.300	3.800	3.840	普登	3.854	98
12 5	6 (9)	6 (9)	37.700	5.400	4.300	4.350	4.188	普登	4.188	100
12 15	11 (20)	9 (18)	72.500	4.300	3.800	3.980	4.020	普登	3.825	95

今月は固定資産税の第4期納期です